

エコ&ピース Eco & Peace Navigator ナビゲーター

2019年
8月号
Vol.19

生協は食材のお届けだけじゃない!
パルシステム東京が取り組む
社会活動を紹介します。

〈環境編〉



パルシステムは第1回「ジャパンSDGsアワード」を受賞しました
発行日: 2019年7月29日
発行: パルシステム東京 政策推進本部

パルシステムでんきのご案内!

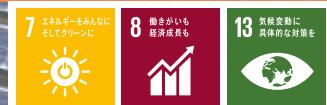
パルシステムでんきは、FIT電気(再生可能エネルギー)比率の高さが特徴です!



現在ご使用の電気検針票を
ご提出いただいた方に、

「パルシステムでんき 電気料金試算シート」

と、感謝の気持ちを込めて
粗品をお届けします。



基本料金(月額／税込)

10A	280円80銭	40A	1,123円20銭
20A	561円60銭	50A	1,404円00銭
30A	842円40銭	60A	1,684円80銭

発電産地応援金108円を含む

電力量料金(1kWhあたり／税込)

最初の120kWhまで	19円52銭
120kWhをこえ300kWhまで	26円00銭
上記超過	30円02銭



FIT電気(再生可能エネルギー)率が高くても、大手電力会社と同じ料金!

※上記に大手電力会社と同額の燃料費調整額、再生可能エネルギー発電促進賦課金が加算されます。

応募方法

- ご家庭の検針票を貼り付け欄に貼ってください。
- 右の記入欄に必要事項をご記入ください。
- 点線で切り取り、配送担当者にお渡しください。
※既にパルシステムでんきをご契約されている方は、ご応募出来ません。

応募締切

2019年8月30日(金)

お問い合わせ先
パルシステムでんき 問合せセンター
0120-868-106 月～土／9:00～17:00

インターネットなら契約まで簡単!

パルシステムでんき

検索



貼り付け欄

こちらに検針票を
貼り付けてください
(コピー可)

ご記入欄

組合員番号

お名前

お電話番号

WEBからも \簡単!/

ご応募いただけます!



裏面もご覧ください!

8月は、パルシステム東京「平和月間」です。

アフリカを舞台に世界の平和を考える

パルシステム東京の「平和カンパ」は、身边にできる暮らしの中の国際協力として、たくさんの方からご協力いただいている。今号では、カンパの送り先の一つ、日本国際ボランティアセンター(JVC)の活動を紹介します。JVCが長年支え続けてきた南アフリカのプロジェクトと、観測史上最大のサイクロンによる被害を受けたモザンビークの支援について、JVCの渡辺直子さんからお話を聞きました。



笑顔が素敵なケアボランティアのお母さんたちと、2017年度まで活動していたケアセンターにて(左から2番目が渡辺直子さん)

活動は、3つの村のお母さんたち(以下、ケアボランティア)が運営する「子どもケアセンター」と協力して実施。ケアボランティアたちは何の情報もなく、子どもへの思いだけでのスタートでした。とにかく必要な情報提供をしようと、救急法やHIVに関する研修や家庭訪問を開始。そのなかで「子どもの虐待を度々発見しました。ケアボランティアの「虐待を早期に発見して、対応できるようになりたい」との願いに応え、JVCは虐待やカウンセリングに関する研修を提供。これらの活動の評判が地域で広がり、センターに通わない子どもの情報が住人から寄せられるようになり、学校の校長先生からも頼られる存在になりました。村全体が協力し合いながら、困難な状況下にある子どもに対応できるようになりました。

世界最多の710万人、大人の5人に1人がHIVに感染している南アフリカ。JVCは、2012年度から農村地域で、エイズ等で親を亡くした子どもたちの支援活動を行ってきました。

世界最多の710万人、大人の5人に1人がHIVに感染している南アフリカ。JVCは、2012年度から農村地域で、エイズ等で親を亡くした子どもたちの支援活動を行っています。



ケアセンターに通う子どもたち
子どもたちが苦しまずすむ平和な世界を

このころから、ケアボランティアのサポートを受けて前向きになった10代の若者たちが、逆に活動をサポートするようになりました。子どもたちは「単にケアを受ける」だけの存在ではないと気づかれたJVCは、2016年度から若者たちを対象に、自ら考え行動し、生きいく力をつけるためのリーダーシップ研修を実施してきました。

**平和カンパの力で
子どもたちに生きる力を**

- 学校の成績があがる
- 10代の妊娠がなくなる
- 子ども同士が協力して問題解決する

この結果、

この結果、